

チェンジ

 仙北市
議会だより

No.83

2026年8月1日発行



特集 病院

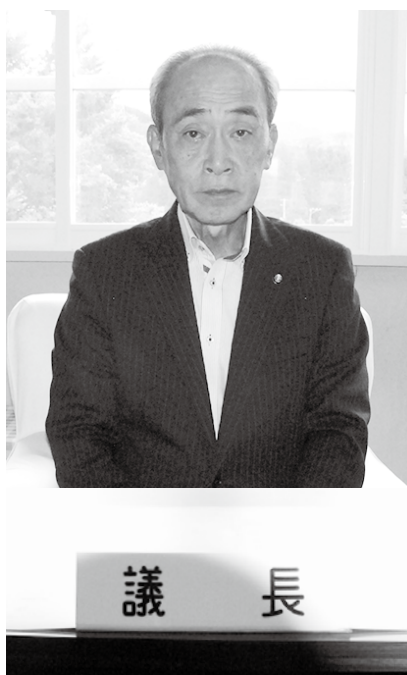
議長・副議長決まる！

仙北市議会15人の決意と素顔！

任期中に力を入れたいこと、座右の銘を聞きました。

議長あいさつ

武藤義彦



このたび、議長という重責を担わせていただくこととなり、身の引き締まる思いであります。議長として、市民の皆さまに信頼される議会を目指し、二代表制の一翼を担う議会として、その責務を果たしてまいります。これからも皆さまの層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

副議長あいさつ

高橋輝彦



副議長として議長を支え、市民に信頼される議会を目指します。
議会として、一部の地域だけでなく市全体を見据えた視点で、市民のために何が必要かを議員同士でディスカッションし、具体的な政策提言に繋がりたいと思います。

努力に勝る天才なし



平岡 衛 議員

防災無線再開、
学校体育館にエアコン設置

知行合一



溝口真矢 議員

地域内循環を促すまちづくり、
制度づくり

強く しなやかに



西宮三春 議員

より市民の声を反映した政策・
改善策を提案し実現を目指す



重箱の隅をつつく政治をしない

澤田雅亮 議員

市立病院を抜本的に見直し、安心感のある病院にする



いつも明るく、楽しく、元氣よく

中村和彦 議員

財政の安定を最優先に考え、その結果各種事業の方向性を決める



時勢に自分で変革をしろ

小田島広仁 議員

誰もが住みやすい街づくりを目指し、地域の便利屋になりたい



人境涯を開く人間に！

熊谷一夫 議員

共生社会の構築と観光のまちづくり



愚直に謙虚に迅速に！！

高橋輝彦 議員

クマや自然災害から市民の命を守ることと議長の職務代理



事実ではないで事実

門脇晃幸 議員

病院改革・庁舎統合・学校適正化



意志あれば道あり

青柳宗五郎 議員

地域の問題解決に努力する



真心一路

黒沢龍己 議員

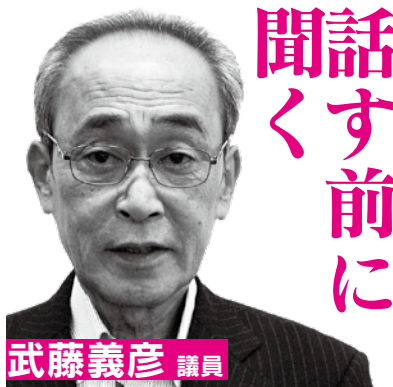
仙北市の基盤である農業・観光振興に力を入れたい



為せば成る

田口寿宜 議員

市民の皆様との対話の場面を増やしていく事



話す前に聞く

武藤義彦 議員

住み続けたいと実感できる街づくり



宮沢賢治雨にも負けず

高久昭二 議員

市民生活に寄り添い、生活相談で解決に努める



想像し望み信じて行動すれば何事も実現する

真崎寿浩 議員

安心で安全な住みよい魅力的な地域づくり

令和8年

第4回 仙北市議会定例会(6月議会)

6月3日から26日までの24日間

仙北市のこんなことが決まりました！
予算常任委員会、各常任委員会での議論をまとめました。

女性デジタル人材活躍推進事業費

1,126万9千円



- ・内閣府 地域未来交付金を活用
令和8年度から3ヶ年事業
- ・デジタルこまち応援事業
(将来的なU/I/Jターンの拡大を目指す)
- ・デジタルこまち育成事業
(デジタルスキル向上のための研修事業)

議論のポイント！

- Q** 研修後の企業とのマッチングは。想定対象女性性は。
- A** 企業のニーズを把握し繋げたい。子育て中の方や再就職、副業やスキルアップに関心のある方。

農山村オンリーワンビジネス創出事業費補助金

291万6千円



農産物の乾燥加工品の開発や販売に必要な食品乾燥機等の設備導入に支援

議論のポイント！

- Q** 対象となる団体は。取り組む内容は。
- A** 農福連携地域活力創造協議会への補助。サツマイモの栽培、乾燥加工品の販売を計画。

仙北市妊婦のための給付事業費

120万円



県で2万円上乘せしていた事業が終了し、市独自で行う。

議論のポイント！

- Q** 給付方法は。
- A** 国が実施する妊婦支援給付金の2回目の赤ちゃん訪問時に申請してもらう。

教育コンピュータ推進事業費

342万6千円



神代・生保内小学校分 電子黒板、教務用パソコン関係等が物価高騰による増額補正予算。

議論のポイント！

- Q** 神代小学校はリース期間中に統合になるため契約台数も変わるのでは。
- A** 統合後も教職員のパソコンは、引き続き使うと考えている。

災害対応自走式大型トイレカー (ユニバーサル仕様) 購入契約の締結



■入札方法 条件付き一般競争入札
(株)高義商会

■契約金額 3,322万円(税込)

議論のポイント！

- Q 災害時以外の柔軟な活用は。年間の維持費は。
A 基本的には災害用だが、各種イベントでの活用も検討したい。年間の維持費は、約 200 万円を見込んでいる。

仙北市国民健康保険税条例の一部を 改正する条例制定について



R8年度から「子ども・子育て支援金制度」が始まったことに伴い、区分・課税限度額などの項目を追加するため。

議論のポイント！

- Q 今後の見通しは。
A 子ども子育て支援金は、R10年度までに段階的に納付額が引き上げられ、国保税率は、R15年度までに県内市町村の保険料水準が統一化される。物価高騰を鑑み、税率を上げないよう基金で賄える分については対応したい。

ロータリ除雪車 1.5 m級 購入契約の締結



■契約方法 指名競争入札
(株)田沢モータース

■契約金額 3,982万円(税込)

議論のポイント！

- Q 配置地区は。
A 田沢湖地区。

除雪ドーザ 11t級 購入契約の締結



■契約方法 指名競争入札
(株)大曲産業機械 角館支店

■契約金額 2,167万円(税込)

議論のポイント！

- Q 配置地区は。
A 田沢湖地区。

議決結果/議員賛否

令和8年 第4回 仙北市議会 定例会(招集日:6月3日 最終日:6月26日)

凡例: 賛→賛成 反→反対 退→退席 欠→欠席 除→除斥(議長は法律に定める特定のケース以外では表決をしないことになっています)

議案番号	会派及び氏名 件 名	議決月日	議決結果	蒼生会				未来への 風仙北		公明党	共産党	無会派			
				高橋輝彦	真崎寿浩	黒沢龍己	門脇晃幸	中村和彦	小田島広仁	青柳宗五郎	熊谷一夫	平岡衛	高久昭二	田口寿宜	澤田雅亮
議案第77号	仙北市副市長の選任につき同意を求めることについて	6/26	同意	投票（無記名）				賛成：13		反対：1					

※全会一致で可決された議案については議員賛否を掲載しておりません。

市民の命を守るクマ対策が
最優先だね！

蒼生会
高橋輝彦 議員



- A Q** 今年度予算での開校支援内容は？
開校時期は未定だが台湾の教育関係者の紹介。台湾からのサマーキャンプ受入れの協力。寄宿舎物件の協力など。
A Q 田沢湖畔の旧ハーブ園の改修工事は？
まずは白岩キャンパスを開校したい。
A Q 白岩キャンパスの屋根塗装はどうか？
今すぐの雨漏りの可能性は低い、活用できる財源を研究する。
A Q 台湾での生徒募集の手ごたえは？
関係者との将来的な足がかりを得た。

インターネットで
の今後はどうなる？

その他の質問

- ①今年度のクマ対策について
- ②角館駅の東西自由通路整備事業の協議再開について



市政の
ここが
聞きたい！

一般質問

6月定例会では
7人の議員が登壇しました。

インターネットで 議会映像を観てみませんか？

仙北市議会では、インターネット中継で本会議の様子を配信しています。各議員の欄に掲載しているQRコードをスマートフォンで読み取り、ご視聴ください。

「QRコードの読み取り方」

- ①「カメラ」または「QRコードリーダー」アプリを起動し、QRコード（白黒のマス）を画面に収める。
 - ②画面に表示される読み取り結果をタップする。
- *お使いのスマートフォンの機種によって操作方法が異なる場合があります。

変更は良い。これまで以上に議論の具体性と加速を！

澤田雅亮 議員



子供とスマホ向き合う
「スマホ利用」私物スマホが依存の主因との認識を示し、子ども作成のSNSルールを基に、家庭でのルールづくりや保護者への啓発、関係機関との連携を進めると答弁した。

病児保育計画再構築
【病児保育】病院経営健全化計画に伴い、これまでの開設計画を見直し、新たな計画を再構築すると答弁した。病棟活用決定後、早期実現を目指す。

その他の質問

- ①空き家対策・宿泊税
- ②インバウンド・観光振興



宿泊税の導入は、業者への説明を全力で進めること

未来への風仙北
中村和彦 議員



横町橋の景観と改修
横町橋の景観と改修について多くの市民からとても悪く悪いと言われている。重要な生活路線であり、架設から50年を経過することから対応が急務であると認識しており、国庫補助等予算が交付されれば、令和9年度から補修工事に取りかかる予定だ。

こまち始発最終の停車
こまちの始発と最終の停車についてJRは最速こまちを維持したいことから極めて慎重な回答であるが、地域活性化と利便性の要望を続ける。

その他の質問

- ①病院事業について
- ②宿泊税の導入について
- ③お祭り会館建設 他4件



管理・保存・利用に向けた環境整備を



田口 寿宜 議員

Q 2011年に公文書管理法が施行された。この法律の趣旨に沿い、公文書及び歴史的な文書の適正な管理・保存・利用に向け、本市においても公文書管理条例の制定の検討を進めるべきではないか。

A 公文書法が制定された経緯や歴史的な文書の保存の必要性などを考慮すると、条例制定について研究を進める価値はある。今後、調査・研究を進めていきたい。

公文書及び歴史的な文書の保存・利用について

その他の質問

①若い世代がこの地で生業を営みたいと思える環境づくりについて



若者が子育てしやすいまちづくりと支援策を



公明党
熊谷 一夫 議員

Q 人口減少・少子化の現状と今後の対策は。

A 出生数の減少に強い危機感を持っている。全産業の若年層の雇用促進、子育て支援、若者・女性が暮らしやすい地域・職場づくりを進めていく。

Q 移住・定住施策と数値目標は。

A 移住体験事業や移住応援事業助成金等を推進し、今後4年間で毎年平均15人の増加目標に取り組む。

人口減少と向き合うか

その他の質問

①関係人口・二地域居住は？
②仙北市病院事業経営健全化計画について



豊かさの追求と多様性が生んだ少子化、解決策は。



蒼生会
門脇 晃幸 議員

Q 豊かな里山と四季の景観、再生エネルギーで未来をひらく子育てのまち仙北市を目指さないか。

A 再生エネルギーは初期投資が非常に掛り、現時点では難しいが、最先端技術の実証実験等が未来に繋がる機会を逃さないよう取組んでいく。

Q 豊かな自然と再生エネルギーの組み合わせは、仙北市のポテンシャルを最大限生かした方向性と考え、今後検討していく。

仙北市の課題と展望、夢希望が持てる街創りを

その他の質問

①財源確保は繰出金や三セク等の支援見直し(改革)が不可欠だがその可能性は



東風の湯は健康増進と交流の場として大切



高久 昭二 議員

Q 早期営業再開の為の財源確保は。

A 源泉井戸坑内検査及び洗浄の費用が、約1億円と高額に加え、湯量が回復する保証がなく、加温方式で複数の業者から見積を依頼し、使用できる地方債を模索している。

Q 年度内に着工できないか。

A 市民にとって最良の選択をするために検討しているところであり、年度内に着工という答えは、現状ではできない。

市民浴場東風の湯の営業について

その他の質問

①インターナショナルスクールについて
②防災行政無線復活について



仙北市では、角館総合病院と田沢湖病院の2つの公立病院を運営しています。
しかし近年は人口減少や患者数の減少、医療従事者不足などにより、病院経営は大変厳しい状況となっています。



1 現状 ～厳しさを増す病院経営～

主な課題

人口減少	・約27,800人（H27） ↓ ・約22,600人（R7） 10年間で約5,000人減少
患者数の減少	・両病院とも減少傾向 ・コロナ禍以降も回復せず
診療収入の減少	医療収益は減少が続き、経営を圧迫
人件費・施設維持費の増加	物価上昇や人材確保の影響で増加が続く

赤字の状況（令和7年度）

田沢湖病院	角館病院
医療損失 （診療収支の赤字） 約3.9億円	医療損失 （診療収支の赤字） 約9.2億円

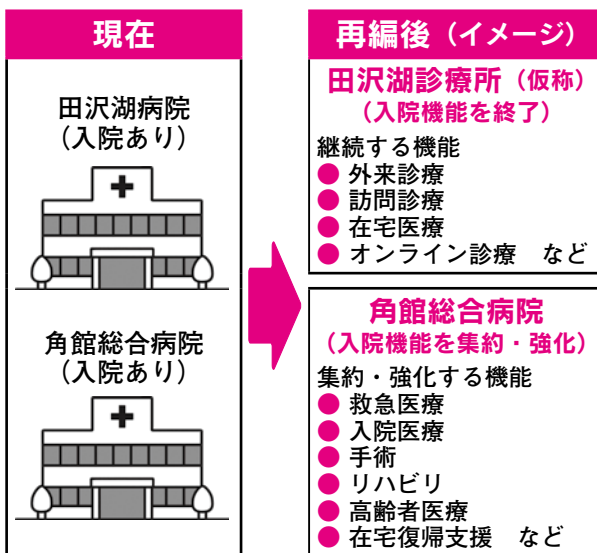
累積欠損金（これまでの赤字の積み残し）

田沢湖病院	角館病院
18.7億円	67.5億円

一般会計から毎年
約20億円の財政支援が必要

公認会計士による外部監査では、「現在の2病院体制のままでは持続が難しい」との指摘がされています。

2 改善案の内容～病院機能の再編～



※医療機関や周辺の介護施設、かかりつけ医との連携をさらに強化し、切れ目のない医療・介護を提供します。

3 医療アクセスの確保

再編による不便を軽減するため、以下の取組みを検討しています。

連絡バスの運行



両病院・診療所を結ぶ連絡バスを運行し、通院の利便性を確保

オンライン診療の導入



自宅や公民館・介護施設などからオンラインで受診できる環境を整備

移動診療サービス（医療 MaaS）



高齢者や交通弱者の方に向けた移動診療サービスの導入を検討

※医療機関や周辺の介護施設、かかりつけ医との連携をさらに強化し、切れ目のない医療・介護を提供します。

4 今後に向けて



今回の計画は病院をなくすことが目的ではありません。限られた医療資源を有効活用しながら、将来にわたり地域医療を守るための取り組みです。

一方で、田沢湖地域の医療アクセスや住民の安心感をどのように確保するかが大きな課題であり、今後も市民の皆さまの声を伺いながら検討を進めていく必要があります。

病院の未来へ 議員からのひとこと

病院事業健全化計画については、議会でも様々な意見が出されています。
各議員の考え方を紹介します。

平岡 議員

国が診療報酬を上げるなどの支援をもつとするべき



溝口 議員

現病院事業健全化計画とは別の抜本的な健全化計画の策定が必須



西宮 議員

市内医療機関と共に市民を守る医療連携の推進に期待したい



小田島 議員

両病院ともに市民が足を運ぶ、愛される病院になって欲しい



中村 議員

経営を安定させ市民の不安を払拭し、信頼される病院を目指してほしい



澤田 議員

大事な健康と安全がしっかり守られる病院であって、病院機能の見直しを近隣病院と連携していくこと



門脇 議員

医療拠点を維持しつつ、体制の改革が必要。身の丈に合った病院とする



高橋 議員

新生「せんぼく市民病院」が健全化基準を維持し地域医療を担うこと



熊谷 議員

病院職員及び市民全体の意識改革と信頼回復への大英断が必要である



田口 議員

仙北市の生き残りを賭けた大改革。角館総合病院をいかに大改革できるかがポイントになる



黒沢 議員

人口減少の中で現状の2つの病院の運営は厳しいと思う



青柳 議員

早期に経営健全化を策定に努力するべきと思う



真崎 議員

患者との信頼関係を構築し、だれからも愛される病院でなければならないと考える



高久 議員

病院は生命と健康を守る砦として大切。市民の英知を集め共に努力する



武藤 議員

経営改善を確実に進め、市民から信頼される地域医療を形成してもらいたい



コメントから見える共通点

- さらなる経営健全化計画と改革の必要性
- 地域医療の維持
- 市民から信頼される病院
- 医療連携の推進

などの意見が多く見られました。

病院問題は市民生活に直結する重要課題です。
今後も議会で議論を続け、情報発信を行います。



委員会構成が決まりました！



総務産業 常任委員会

総務、企画、防災、財政、税務、観光文化スポーツ、農林商工、建設、上下水道などに関する調査・研究

委員長 中村和彦

副委員長 真崎寿浩



教育厚生 常任委員会

福祉、健康、子育て、病院、教育に関する調査・研究

委員長 門脇晃幸

副委員長 小田島広仁



議会運営委員会

議会運営を円滑化するため、会期や議事の運営などを協議

委員長 小田島広仁

副委員長 門脇晃幸

新規採用職員が

議会を傍聴しました！

～議会を知り市民のための仕事を考える～

今年度採用された職員が仙北市議会一般質問を傍聴し、終了後にアンケートを実施しました。

◎ 議会の進行やルールを理解できましたか？

△ 100%が「理解できた」と回答！

- ・市民の暮らしに直結すると感じた
- ・市の根幹に関わる課題が活発に議論されていた
- ・様々な施策の質問があり、視野が広がった

◎ 興味・関心が高かった質問は？

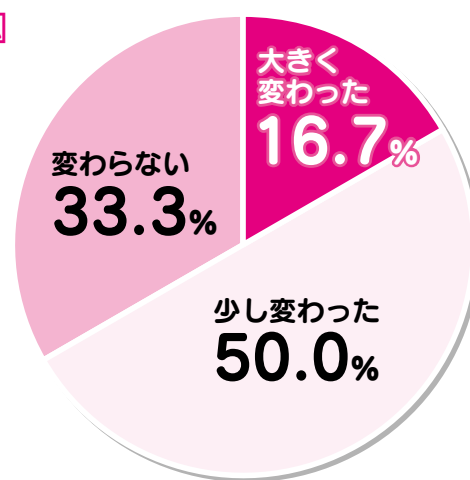
- ### △
- 若年層・高校生向けの取り組み・女性雇用促進
 - 市立病院事業
 - 防災行政無線の復活
 - 楽器の利活用
 - 東西自由通路整備・道の駅構想

◎ 今後の業務への活かし方は？

- 「市民が納得する根拠を示せるか」という当事者意識を持ち、正確かつ迅速な業務遂行
- 背景や方向性を理解し、質の高い情報提供と円滑な窓口対応
- 業務の知識向上と広い視野を持つこと

◎ 傍聴前後の意識の変化は？

△



傍聴前 … 堅苦しい、怖い

傍聴後 … 身近で明るい場、市民のために真剣に議論する場

結果 … 印象がポジティブに変化

まとめ アンケート結果から

議会は市民の皆さまの暮らしに関わる課題を議論する大切な場です。議会傍聴を通して、新規採用職員が議会への理解を深めるとともに、市民のために働く職員として意識を新たにしました。

次はぜひ、市民の皆さまの傍聴をよろしくお願いいたします。



市議会議員 20 年の表彰
荒木田 俊一 前議員



議長職 8 年の表彰
黒沢 龍己 議員

全国市議会議長会より表彰を受けられました。おめでとうございます。

表彰



議会だよりを全面刷新！



歴代の議会だよりに感謝して…



委員会の様子



委員長 真崎 寿浩
副委員長 西宮 三春
溝口 真矢
澤田 雅亮
田口 寿宜

議会広報編集特別委員会

「もっと身近に、分かりやすく」「まずはやってみよう！」をテーマに、改選後初のメンバーで編集しました。市民の皆さまにわかりやすく伝えることを意識し、委員全員が試行錯誤を繰り返しながら完成しました。たくさんの方の皆さまに読んでいただけるよう一歩ずつ精進してまいります。

副市長に 大澤裕司氏が 選任

最終日に、副市長選任の議案が追加提案されました。単記無記名投票で採決が行われ、投票の結果、賛成13票、反対1票（議長を除く）で総務部長の大澤裕司氏が選任されました。任期は令和8年7月1日から令和12年6月30日までとなります。

人事案件

（敬称略）

固定資産評価員

大澤 裕司（59歳）【新任】
田沢湖生保内字源左工門野17

田沢財産区管理委員

伊藤 聡（64歳）【再任】
田沢湖田沢字鑑畑210

築田 正（70歳）【再任】
田沢湖田沢字沼田106

編集後記

改選後、新メンバーで編集にあたります。

編集にあたっては「まずはやってみよう！」を合言葉に、議会のありのままを凝縮し、読みやすく分かりやすい紙面を目指し、斬新なお届けしますので、よろしくお願い致します。

議会広報編集特別委員会
委員長 真崎 寿浩

表紙トピックス

毎号テーマを決めて、表紙に大きく掲載します！

今回は…「**チェンジ**」

改選と議会だよりの刷新がテーマです。次号のテーマにもご期待ください。

